

環境試料中の放射能測定結果（平成23年8月分）

平成23年8月31日までに取りまとめたセシウム134及びセシウム137の測定結果は以下のとおりです。

これらの放射性核種はいずれも微量であり、健康への影響はありません。

調査期間において県内の原子力施設からの異常な放出はなく、セシウム134（半減期約2年）が検出されていることから、福島第一原子力発電所事故の影響が考えられます。

なお、8月までのモニタリングステーション等にて計測されている空間放射線量率にも異常は認められておりません。

試料名	採取地点	採取年月日	単位	<sup>134</sup> Cs (セシウム134)	<sup>137</sup> Cs (セシウム137)	暫定規制値等 <sup>※</sup> に対する割合
大気 浮遊じん	老部川	H23. 4. 4～ H23. 7. 4	mBq/m <sup>3</sup>	0.36	0.36	セシウム134：約1/55000 セシウム137：約1/83000
	二又			0.34	0.34	セシウム134：約1/58000 セシウム137：約1/88000
	室ノ久保			0.44	0.44	セシウム134：約1/45000 セシウム137：約1/68000
	モニタリングポスト1	H23. 4. 1～ H23. 7. 1		0.37	0.37	セシウム134：約1/54000 セシウム137：約1/81000
	モニタリングポスト2			0.37	0.37	セシウム134：約1/54000 セシウム137：約1/81000
	モニタリングポスト3			0.38	0.39	セシウム134：約1/52000 セシウム137：約1/76000
	モニタリングポスト4			0.34	0.35	セシウム134：約1/58000 セシウム137：約1/85000
	モニタリングポスト5			0.41	0.42	セシウム134：約1/48000 セシウム137：約1/71000
	モニタリングポスト6			0.36	0.36	セシウム134：約1/55000 セシウム137：約1/83000
	モニタリングポスト7			0.38	0.39	セシウム134：約1/52000 セシウム137：約1/76000
	モニタリングポスト8			0.35	0.36	セシウム134：約1/57000 セシウム137：約1/83000
	モニタリングポスト9			0.32	0.33	セシウム134：約1/62000 セシウム137：約1/90000
	降下じん	再処理敷地内 露場		H23. 3. 31～ H23. 4. 28	64	62
H23. 4. 28～ H23. 5. 31			24	23	—	
H23. 5. 31～ H23. 6. 30			1.9	1.9	—	
湖沼水	尾駸沼1	H23. 5. 12	14	16	—	
	尾駸沼2	H23. 5. 12	14	15	—	
水道水	尾駸	H23. 4. 14	ND	ND	—	
	千歳平	H23. 4. 14	ND	ND	—	
	平沼	H23. 4. 20	ND	ND	—	
	二又	H23. 4. 20	ND	ND	—	
井戸水	尾駸1	H23. 4. 7	ND	ND	—	
	尾駸2	H23. 4. 7	ND	ND	—	
河底土	老部川下流	H23. 8. 9	ND	4.3	—	
	二又川下流	H23. 8. 2	ND	ND	—	
表土	尾駸	H23. 8. 1	ND	11	—	
	千樽	H23. 7. 26	ND	10	—	
	敷地西側境界	H23. 8. 1	ND	26	—	
	東北町	H23. 7. 26	ND	9	—	

試料名	採取地点	採取年月日	単位	<sup>134</sup> Cs (セシウム134)	<sup>137</sup> Cs (セシウム137)	暫定規制値等*に対する割合
牛乳 (原乳)	富ノ沢	H23. 4. 13	Bq/ℓ	ND	ND	—
	二又	H23. 4. 13		ND	ND	—
	豊原	H23. 4. 13		ND	ND	—
	六原	H23. 4. 13		ND	ND	—
	富ノ沢	H23. 7. 5		0.6	0.8	約1/140
	二又	H23. 7. 5		ND	ND	—
	豊原	H23. 7. 5		ND	ND	—
	六原	H23. 7. 5		ND	ND	—
根菜 (パレイシヨ)	尾駮	H23. 8. 11	Bq/kg生	ND	ND	—
牧草	富ノ沢	H23. 6. 7		1.7	1.9	約1/83
	二又	H23. 6. 2		1.2	1.2	約1/120
	豊原	H23. 6. 7		1.0	1.0	約1/150
	六原	H23. 6. 2		1.8	2.1	約1/76
	富ノ沢	H23. 8. 10		1.3	1.5	約1/100
	二又	H23. 7. 25		ND	0.4	約1/750
	豊原	H23. 8. 1		2.5	3.1	約1/53
	六原	H23. 8. 4		5.2	5.9	約1/27
海水	放出口 付近	H23. 4. 12	mBq/ℓ	ND	ND	—
	放出口 北5km 地点	H23. 4. 12		ND	ND	—
	放出口 南5km 地点	H23. 4. 12		ND	ND	—
	放出口 付近	H23. 7. 12		ND	ND	—
	放出口 北5km 地点	H23. 7. 12		ND	ND	—
	放出口 南5km 地点	H23. 7. 12		ND	ND	—
海底土	放出口 付近	H23. 4. 12	Bq/kg乾	ND	ND	—
	放出口 東1km 地点	H23. 4. 12		ND	ND	—
	放出口 西1km 地点	H23. 4. 12		ND	ND	—
	放出口 南1km 地点	H23. 4. 12		ND	ND	—
	放出口 北1km 地点	H23. 4. 12		ND	ND	—
	放出口 南3km 地点	H23. 4. 12		ND	ND	—
	放出口 北3km 地点	H23. 4. 12		ND	ND	—
	物見崎沖	H23. 4. 12		ND	ND	—

試料名	採取地点	採取年月日	単位	<sup>134</sup> Cs (セシウム134)	<sup>137</sup> Cs (セシウム137)	暫定規制値等 <sup>※</sup> に対する割合
魚類 (ヒラメ)	六ヶ所村 前面海域	H23. 6. 10	Bq/kg生	6.6	7.3	約1/35
	六ヶ所村 前面海域	H23. 7. 25		12	13	約1/20
海藻類 (チガイソ)	六ヶ所村 前面海域	H23. 4. 28		ND	ND	—
貝類 (ムラサキガイ)	六ヶ所村 前面海域	H23. 5. 9		ND	ND	—
頭足類 (イカ)	六ヶ所村 前面海域	H23. 7. 12		ND	ND	—
甲殻類 (ヒラツメガニ)	六ヶ所村 前面海域	H23. 7. 11		ND	ND	—
棘皮類 (ウニ)	六ヶ所村 前面海域	H23. 7. 12		ND	ND	—

  : 今月分の報告値

Bq : 放射能の単位。1 Bq (ベクレル) は、1秒間に1個の放射性核種が壊れて別の物になること。

ND : 定量下限値未満を示す。定量下限値とは、分析の測定条件や測定精度を一定の水準を保つことを目的に、正確に測ることのできる下限の値をいいます。

※ : セシウム134及びセシウム137に係る暫定規制値等

大気中放射性物質の法令に定める基準値 (周辺監視区域外の濃度限度)

セシウム134 : 20,000mBq/m<sup>3</sup>、セシウム137 : 30,000mBq/m<sup>3</sup>

食品衛生法の暫定規制値 (牛乳・乳製品) (セシウム134+セシウム137) : 200Bq/kg

食品衛生法の暫定規制値 (野菜類・魚類) (セシウム134+セシウム137) : 500Bq/kg

牧草の暫定許容値 (セシウム134+セシウム137) : 300Bq/kg

環境試料中の放射性核種の定量下限値

試料	単位	<sup>134</sup> Cs (セシウム134)	<sup>137</sup> Cs (セシウム137)
大気浮遊じん	mBq/m <sup>3</sup>	0.02	0.02
降下じん	Bq/m <sup>2</sup>	0.2	0.2
河川水	mBq/ℓ	6	6
湖沼水	mBq/ℓ	6	6
水道水	mBq/ℓ	6	6
井戸水	mBq/ℓ	6	6
河底土	Bq/kg乾	3	3
湖底土	Bq/kg乾	4	4
表土	Bq/kg乾	3	3
牛乳(原乳)	Bq/ℓ	0.4	0.4
農産物	Bq/kg生	0.4	0.4
淡水産物(ワカサギ)	Bq/kg生	0.4 <sup>※</sup>	0.4
海水	mBq/ℓ	6	6
海底土	Bq/kg乾	3	3
海産物	Bq/kg生	0.4	0.4

※淡水産物(ワカサギ)のセシウム134の定量下限値については、「-」を「0.4」に修正する(9月13日修正)。